

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2013年 12月号(第67号)

発行責任者 薄井 文子



総会会場風景 長岡慶一／撮影 曾部康子／題字

ところざわ倶楽部
第七期定期総会

ところざわ倶楽部第7期活動方針

会長 薄井 文子

今年は大台風、竜巻、そして再びの大地震の心配が絶えない1年でしたが、第6期ところざわ倶楽部のすべての行事を無事に終えることが出来ました。11月21日の「総会」では第6期活動報告と会計報告のご承認をいただき、第7期活動方針の報告をいたしました。会員の皆様はサークルの活動、そして倶楽部主催の事業を楽しんでいただけたでしょうか？第7期も「ともに集い、元気で楽しく！」をモットーに、地域に学びを活かし、貢献する「ところざわ倶楽部」の輪を広げていきましょう！

1. 「文化祭」をさらに充実；より多くの会員の皆様に参加いただき、みんなで楽しむ“お祭り”にしましょう。
2. 「サークル活動発表会」の継続；お互いの活動を理解し合い他のサークルの普段の活動にも目を向けてみましょう。
3. サークルとの連携事業の推進；サークルから提案を受けて事業を計画したり、幅広く豊かな人材が在籍する倶楽部の特徴を生かして講座などの事業を開催いたします。
4. サークル間の会員の交流をより活発に；2つ以上のサークルが共同して1つの活動をする。または毎月の定例会に別のサークル会員が参加して意見交換や屋外活動に参加する。1部ですで行われていますが、サークルが17ある倶楽部の特徴を生かして交流しましょう。
5. 学習推進センターを会場に連続講座の開催；「市民大学修了者の会」として、ぜひ学習推進センターで講座を開催したいと思っています。

・広報紙「広場」の編集委員とホームページ担当者を募集しています。

この伝統ある広報紙や充実したホームページをしっかりと継続していくために力強い応援団を募集しています。形の残る「紙面づくり、HPづくり」は他の活動にはない充実感と喜びがあります。ぜひ参加してみませんか！

・理事会はサークル活動のようなものです。理事になって活動することもお勧めします。

また、ところざわ倶楽部の事業に万障繰り合わせてご参加ください。

今年度も“入って良かった「ところざわ倶楽部」、そして“いきいき元気に「サークル活動」”を全力で応援いたします！

ところざわ倶楽部 第7期定期総会報告

総務部長 森下 尚洋

第7期定期総会は、11月21日（木）新所沢公民館ホールで開催されました。開催に先立ち13時より「地球環境に学ぶ」「地域の自然」「北欧の会」による活動報告が行われました。いずれのサークルも興味深くかつ活発な活動内容でした。

総会出席者は、総会開催時点における会員総数257名中101名でした。

総会は総務部長の開会の辞により始まり、薄井会長の議長で審議に入りました。

前半は、会長の第6期総括報告、各部の第6期

活動報告、会計報告及び各々に関する審議でした。

会長は、第6期に実施した新たな事業の成果と倶楽部事業への会員の協力に感謝の言葉を述べました。

次に役員改選に移り下表の役員が紹介され、異議なく承認されました。

後半は、第7期の活動計画、予算が審議され、提案された議題は、すべて原案どおりに承認されました。出席者からの質問もあり、16時前に閉会となりました。



第7期の新体制の顔ぶれ 皆様の熱いご支援よろしくお願い致します！

役職	氏名	出身サークル	役職	氏名	出身サークル
会長	薄井文子	理事会推薦	事業部担当理事	田村健一郎	楽悠クラブ
副会長兼総務部長	森下尚洋	葵の会	同上	渡部昇	所沢の自然と農業
副会長兼事業部長	杉浦正紀	アジア研究会	同上	矢崎みどり	理事会推薦
副会長兼広報部長	池田新八郎	理事会推薦	同上	岡部まさ子	理事会推薦
総務担当理事会計	阪口義男	傍聴席	同上	本橋清子	理事会推薦
同上	稲村洋二	北欧の会	広報部担当理事	岡田俊吾	理事会推薦
総務部担当理事	加藤司則	地域の自然	同上	島川謙二	野老澤の歴史
同上	佐藤美津子	理事会推薦	同上	仲山富夫	民話の会
同上	井上昭夫	地域の祭り研究会	同上	長岡慶一	地球環境に学ぶ
同上	畠田義彦	理事会推薦	同上	八木雅子	ドラマティック
同上	田中建夫	公園の会	同上	鴨田孝司	理事会推薦
同上	江端重廣	ところ会	同上	広沢正巳	地域の自然を考える
事業部担当理事	若山昭	理事会推薦	会計監査	加茂恵三	理事会推薦
同上	二上拓夫	映画・鑑賞会	同上	小野ちづる	理事会推薦
同上	甲斐聖彦	歴史散策	※文字数の関係でサークル名短縮させていただきました。		

11月理事会報告 11月11日（月）開催

1. 会長事案

- (1) 新旧理事会であり、新理事自己紹介
- (2) 会長第6期事業総括と来期の活動方針の説明総会での発言 了承

2. 総務部事案

- (1) 総会の準備 ・第6期決算、第7期予算説明 了承
- ・第7期事業計画広報計画説明 了承
- ・第7期役員候補者 了承・総会の役員分担決定
- ・印刷11月12日 生涯学習推進センターで10時より行う

- (2) 渡辺隆喜先生、淵野雄二郎先生、滝谷紘一先生へ特別会員依頼文書発送報告

- (3) 広報部強化のため各サークルに広報担当者設置依頼

3. 事業部事案

- ・1月事業説明 1月30日
- サークル紹介 公開講演会
- ・20期生に対しての通知は「学びの記録」に同封、センターに依頼

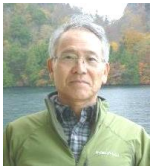
4. 広報部案件

- (1) 「広場」11月号内容紹介
- (2) 「広場」12月号企画説明

20 期修了者抱負を語る ①

～ところざわ倶楽部に入会して～

アジアの問題に取り組みたい！【池上 幹彦】



出身地：名古屋 高校卒業後大学は東京
2年次選択講座：地方自治
趣味：ゴルフ、旅行、太極拳、読書

ところざわ倶楽部には他の同窓会には無いサークル活動があり、自分の興味のあるサークルを選べるので魅力を感じました。選んだサークルは、これからはアジアの時代だと言われているし、中韓の問題もあるのでアジアの中で日本はどうあるべきか考えたいと思い、「アジア研究会」にしました。

中韓との関係は微妙な状況にありますますが紛争だけは起こさないように自制する必要があります、国際的には日本の正しい歴史を世界に広報して理解を得ることが重要だと思う。また歴史が好きなのと、2年次に地方自治を選び所沢及び周辺地域を知ることが必要だと感じたので「歴史散策クラブ」にも入会しました。22 期の企画委員も仰せつかったのでサークル活動はゆっくり始動です。

健康で文化的な生活をモットーに 【竹内 寛】



出身地：東京都西東京市
2年次選択講座：音楽
趣味：太極拳、語学（中国語）、コンサート通い
入会動機：市民大学終了後の受講生とのつながりと学習の場を求めて

関心のあるサークルを通じて生涯学習に取り組みたいです。

「健康で文化的な生活を送る」をモットーに活動している。新しい分野にも挑戦したい。地域の自然、古典（文芸）、中国に関心あり。フィットネス倶楽部通い（週2、3回）と地元の太極拳愛好会で体作りをし、月1回松井公民館でクラシックのつどいに参加。フィットネスでは太極拳、気功のクラスに参加。新所沢東公民館でフィットネスの先生から太極養生杖（健身気功）を習う。

1 年半前まで参加していた毎朝の航空公園体操会は休会中。NHK ラジオで中国語、英語等を勉強。インターネットでも語学サイトを利用している。語学は中国語を主に学び、中国人との日常会話レベルを目標としている。

有意義だった市民大学！【小野 律太】



出身地：岡山県倉敷市
2年次選択講座：放射線の科学
趣味：囲碁、ウォーキング、温泉と周辺観光

数年前に 40 年以上続けた会社生活を卒業しました。所沢に転入してから 30 年以上になりますが、会社人間でしたので所沢の知識も知人もほとんど無い状態でした。そこで、2011 年度に高齢者大学(35 期)に入学しました。地元のことを楽しく学んで多くの仲間ができました。今でも囲碁、ウォーキング、史跡めぐりなど 3 つのクラブ活動に参加しています。2012 年度には市民大学(20 期)に入学しました。1 年次は、それぞれ著名な講師の講義を受講できて有意義でした。2 年次は、グループワークで「放射線の科学」を選択しました。放射線量測定や放射線医学総合研究所の見学など、貴重な体験と学習ができました。

このたび市民大学を卒業して「ところざわ倶楽部」に入会し、「地域の自然」に先日はじめて参加しました。引き続き、倶楽部の活動を通じて仲間の輪を広げたいと思っています。お酒も大好きです。よろしくお願いします。

所沢の歴史を学びたい！【安田 好子】



出身地：東京都
2 年次選択講座：所沢市史
趣味：いけ花、水泳、旅行

“初めまして”

20 期終了日にところざわ倶楽部に入会しました。

ところざわ倶楽部は 17 サークルと 1 同好会。なんと多いことでしょう。私は全部覗いてみたい気持ちで一杯です。ですが所沢に引っ越してきてまだ 3 年、所沢のことをもっと知りたいと思い先ずは温故知新、二年次の「所沢市史」の延長上の「野老澤の歴史を楽しむ会」から参加していこうと思っています。そして、今居住している所は荒幡富士の近くです。4 月～7 月頃まで鶯の鳴き声に目を覚ますという贅沢な環境の中で生活しています。多少の不便を我慢しても余りあるこの素晴らしい自然環境を保護していく活動にも参加していきたいと思っています。

～したい、の欲張りですが 100 歳の長寿を目指し、皆さまのサークルを尋ねます。その時は温かく迎えて下さいね。よろしくお願いします。

サークル活動レポート

《地域の自然を考える会》

トトロのふるさと基金 収穫祭

矢嶋 順一

トトロのふるさと基金主催の収穫祭が、爽やかな秋晴れの11月23日にクロスケの家で開催されました。この収穫祭は、トトロの森や狭山丘陵の自然を愛し活動する方々が、毎年この日に集まる年に一度のお祭りです。

参加したのは、6 協力団体、7 農業団体、基金関係者の皆さんなど、160 名を超す方々でした。

私たちのサークルは、トトロの森 12 号地の一部の管理作業を、ささやかではありますが定期的に行っていることから、協力団体としてお招きいただき、サークルの会員 6 名と、ところざわ倶楽部のご協力をいただき 10 名が参加しました。

お祭りは、11 時から開会式、そのあと食事と交流タイムとなりました。食事は農業団体の方が調理してくれました。材料は、ほとんどが地元で栽培し収穫された野菜やお米が使われました。豚汁やカレーライス、おやきや焼き芋、南瓜の煮物などなどでその美味しさに

感激しました。お箸は、私たちサークルも参加して作った竹の箸が配られました。

その後、クロスケの家と別棟の茶工場、資料館になっている土蔵の 3 棟が、今年の 6 月それぞれ国の登録有形文化財となりました。文化庁から交付された登録プレートをはめ込んだ立派な台座が完成し、除幕式が行われました。

狭山丘陵の自然を愛しこれを未来に引き継いでいくため、こんなに多くの団体や個人の方々が関わ

っていることを改めて実感し、私たちも頑張ろうと意を新たにしつつ、搗きたてのお餅をいただきました。

私たち「地域の自然を考える会」は、会員は 15 名（男子 6 名、女子 9 名）の小人数のグループですが、雑木林の管理作業、糶谷や早稲田の湿地などの保全作業、講演会や探鳥会などに、都合がつく方が無理をせず参加しています。ご興味をお持ち

の方は、是非ご一緒に如何でしょうか。

（お問い合わせは、04-2939-9181 広沢まで）



サークル活動レポート

《 楽悠クラブ 》

ミュージカル「レ・ミゼラブル」25周年記念コンサートを鑑賞して 田村 健一郎

ミュージカル「レ・ミゼラブル」は、ヴィクトル・ユゴーの同名小説を原作として 1985 年にロンドンで上演され、以後、ブロードウェイを含む世界各地の舞台でロングランヒットを続けています。まだ舞台での公演を見たことはありませんが、今年 9 月の楽悠クラブ例会の演目でコンサート形式版を鑑賞しました。

この作品は、ミュージカル「レ・ミゼラブル」の 25 周年記念として 2010 年 10 月にロンドンで開催されたコンサート形式の公演（プロムス）から収録したものです。コンサート形式なので、セットなどは簡略化されていますが、フル・オーケストラの生演奏の上、キャストは衣装を着けて歌い、セットが使えないところを、後方に設置したスクリーンの映像でフォローする演出が施されています。舞台版の演出が使えない代わりに、合唱隊として、かなりの人数の人が参加しており、大合唱が聴けます。

昨年 12 月に見た映画版は、6 月動乱の映像など迫力は圧巻ですが、全体として悲劇的シーンの印象が強く、ファンテーヌを演じたアン・ハサウェイは劇中で実際に髪を切って短髪で演じ、悲惨極まる状況で歌い、悲しさも最大に伝わってきました。本作では、その悲劇を強く感じることなく、特にジャン・バルジャン役のオペラ歌手アルフィー・ボーの素晴らしい歌唱力の歌を楽しめました。



「レ・ミゼラブル」25周年記念コンサート
真中がバルジャン役、アルフィー・ボー

アンコールの後に、初演や歴代のキャストがコンサートのキャストと

「One Day More」を歌うのは圧巻で、歓声もすごく、臨場感が伝わって、楽悠クラブの例会活動ではめったにないことですが、鑑賞中に拍手が沸き起こりました。歌がメインだし、ほとんどセリフが歌なので、こういうコンサート形式もあまり違和感なしで、充分、ミュージカル「レ・ミゼラブル」の魅力が堪能できる作品だと思います。

『私の提言』

私にとって「ところざわ倶楽部」とは何か？

島川 謙二

提言シリーズ第1回！自己研鑽の場から社会参加の場へ！7年目を迎える倶楽部を皆で考えましょう！

▼私は『所沢市民大学修了者の会・ところざわ倶楽部』の会員であり理事を仰せつかっています。所沢市民大学で学んだ『自主的、主体的に』『ずっと勉強をつづけること』を大事な生活信条として位置づけています。

広場 54 号の編集後記や 57 号の巻頭言でも『ところざわ倶楽部』への想いを書きましたが、もう少しつけ加えてみようと考えました。

▼楽しさは継続の力、求心力になります。楽しければヤル気が出ます。しかし、あえて言えば、ところざわ倶楽部は楽しいだけを目的とする団体ではないということです。『よく学びよく遊べ』であり、会則の目的に『豊かな市民生活を実現するためにコミュニティの輪を広げること』を掲げています。この『高い志』を忘れてはなりません。各人・各サークルとも。

▼10月8日、15日の第20期生の学習発表会に出

席して、ある指導講師が『自己研鑽の場から社会参加の場へ』とコメントされました。これは広場 67 号の 3 ページにも載っています。私は、会則の目的に掲げたことと通じるのではないかと思いました。個人的な価値から社会性をもった価値へと視点・基準を高めていく必要性です。

マズローは人間の欲求が一番高次のものとなるのは、自己実現すなわち自分の能力・可能性を最大限に発揮する段階であると考えました。その『発揮する場、実感する場』の 1 つがところざわ倶楽部やサークルであればいいのですが・・・。

▼総会に出席していただいた会員にはペットボトルの『お茶』をさしあげる、サークルには臨時ボーナスを支給するなど、ところざわ倶楽部と会員、サークルとのつながりを目に見える形で変えていくことも活性化につながるかも知れません

(つづく)

『エッセイ』

こんな事あんな事 ③

小林 典子

▼この秋は例年になく外出する機会が多くあったせい、紅葉・黄葉を十分楽しむことが出来た。夏の日照時間が長いと葉の色付きがよいとのことである。そうすると、猛暑に堪えて金秋を待つのも張り合いになるかもしれない。十年ほど前の長野旅行で初めて黄葉の美しさを知って以来、黄金色の世界に包まれる自分を想像しては、幸せな気分浸っている。▼映画「檜山節考」を観た。所沢文化サロンがワルツ所沢で上映したもので、昭和33年の木下恵介監督、田中絹代・高橋貞二主演の作品である。選考委員や批評家たちに衝撃を与えて絶賛され、第1回中央公論新人賞を受賞した、民間伝承の棄老伝説をテーマとする深沢七郎の小説を原作とした。貧しい部落の掟に従い老母を捨てるという行動と、それと相反する肉親間の愛情を丁寧に描いている。映画はすべてセットで撮影され、ト書きに当たる部分を長唄が担当し、これらが物語の内容とよく合っていた。最後だけ雪の姥捨山の実写になったが、その意図するところがわからない。今なお高齢者が苛められている・・・ということかと勝



手に解釈した。

▼柴田さとみさん（32才）は航空公園のYS-11を見ながら育

ち、大学卒業後に、パイロットになる夢を持って航空大学校で2年間の訓練を受けた後、全日空に入社した。結婚、出産を経て2年間操縦できなかったのが飛行時間がやや少ない。

訓練生→副操縦士→機長→教官と飛行時間を伸ばして経験を積み重ねていくパイロットのライフサイクルを、出産する女性パイロットもいることを前提にどう変化させるかが今後の航空界全体の課題とする見方もある。

「なんとしても機長になりたい」という柴田さんが安全のために心掛けていることは、「娘を乗せている」と思って操縦することだという。

【市民大学は今】

校外学習

第21期企画委員 二上 拓夫

千葉県佐倉市『国立歴史民俗博物館』と習志野八津干潟自然観察センターの見学

8グループを二つの班に分けて2台のバスに分乗し所沢駅東口を出発! 受講生全体では初めての校外学習となりました。天候はあいにくの小雨模様で、しかし普段の教室での授業と違って皆さん気分が高揚して各グループ会話が活発で弾んでいました。前でバスガイドの女性が一生懸命説明をしてくれています。『皆さん!! 聞いてやって・・・』という気持ちで、私は彼女の説明に大きく頷きました。道路は割とスムーズに流れ、予定より早めに民俗博物館に到着しました。集合写真をパチリ!! 博物館は思った以上に展示物が多く、最後の近代・現代は見ている時間がありませんでした。よくも集めたり、という感じでした。入場の際はグループごとに塊となり行動して進んで行きましたが、展示物の多さと広さで途中からは皆さんバラバラと



なっていた様です。同じペースで見ている方とお話をしながら進んでいて、結果的に我々は近世・現代を見る時間がなくなりました。見学時間の配分を間違えましたね。楽しい昼食は、成田山新勝寺門前の『海老屋』、外はかなりの雨となっていた。そんな中、食後、新勝寺にお参りに出かけた方もあり・・・

年末までに御利益を授かるかな? 帰りは習志野八津干潟自然観察センターに寄りました。時間も午後2時を過ぎてましたから干潟では多くの鳥を観る事は出来ませんでした。よくぞ団地の真ん中みたいな所に残せたものだと感心を致しました。私は干潟観察をして

いる受講生を観察してました。天気はイマイチでしたが、なかなか楽しめた移動学習でした、満足です。

【市民大学は今】

22期 企画委員長に就任して

第22期 企画委員長 斎藤 正武

私は、去る11月12日(火)の第22期所沢市民大学の第1回企画委員会におきまして、企画委員の皆さまのご推薦をいただき、企画委員長の大役を仰せつかりました斎藤でございます。そして、副企画委員長に村井弥亮さんと安田好子さん(会計)が共に選任されました。2年間、共々よろしくお願い申し上げます。

さて、私は、第20期所沢市民大学の1年次課程において人文科学、自然科学、社会科学、そして、所沢学をバランスよく学んできました。講座内容によって好き嫌いがありましたが、プラス思考で講義を聴講しますと、人間はどのような分野にも興味・関心を抱くことに気づきました。

私の好きな理論にクルンボルツ理論があります。すなわち、私たちが生涯学習を継続するには5つのスキルが求められるというのです。①好奇心 ②持続性 ③柔軟性 ④楽観性 ⑤冒険心の5つのスキルです。

私たちが現役時代に培ってきた専門以外の分野に、5つスキルを抱いて挑戦すると、食わず嫌いも解決します。結果としてご自身の生涯学習のきっかけになれば幸いです。私が2年次に選択しました「日本の芸能：

能楽」はまさしくその一例です。

これからの2年間、第22期企画委員と共に、私は「ふるさと所沢」のまちづくりに貢献するとともに、22期受講者の生涯学習のために尽力する所存です。ところざわ倶楽部は、市民大学の修了生や受講生に対して生涯学習や生きがいの場として、皆さま方を支援しております。今後とも、ところざわ倶楽部の会員の皆さま、ご支援よろしくお願いいたします。



前列中央 斎藤 正武氏

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

アジア研究会(杉浦正紀 2994-5560) 12月11日(水) 定例会 中央公民館 13:30～16:30 8、9号学習室 DVD鑑賞後忘年懇親会予定 詳細後報 1月定例会詳細未定 後報	葵の会(池田新八郎 2940-0711) 12月12日(木) 中央公民館6号 13:30～16:00 「古事記」第10回 「愛と専制の君主雄略天皇」 1月9日(木) 総会及び新年会 1月16日(木) 万葉集第1回予定
公園を楽しむ会(渡部正俊 2921-3014) 12月19日(木): 定例会(14時～16時半) 生涯学習推進センター 懇親会17時～割烹・うどん「ちとせ」 1月9日(木): 向島七福神巡り(詳細別途)	楽悠クラブ(甲田和巳 事前連絡は不要) 12月17日(火)①楽悠クラブ総会 ②ベートーベン交響曲 第9(サイモン・ラル指揮ベルリンフィル)鑑賞 1月14日(火) 映画「ルートヴィヒ」/ベートーベン交響曲第1 いずれも、(場)中央公民館#8・9 (時)13:30～17:00
地域の自然を考える会(広沢正巳 2939-9181) 12月15日(日) 早稲田大学 ヨシ刈り 9:30～13:00 12月17日(火) 定例会 忘年会 新所沢公民館 10:00～12:00 12月22日(日) 糀谷八幡湿地下草刈り 8:30～	地域の自然(多胡國男 2993-6143) 12月21日(土) 09:00～ 下刈りと枯枝除去 場所:さいたま緑の森博物館調査地 01月11日(土) 09:00～ 落葉掃きイベント 場所:さいたま緑の森博物館調査地(市民参加歓迎)
地球環境に学ぶ(塚本二郎 2942-3117) 12月17日(火) 定例会 15:00～17:00 新所沢東公民館 12/14 実施の所沢市環境フォーラム他 17:30～忘年会 1月21日(火) 定例会 9:00～11:00 新所沢東公民館 ※傍聴歓迎 ※開始時間に注意	地域の祭り研究会(加藤敏恭 2923-5263) 12月20日(金) 南房総 八犬伝博物館 定員になりました。 1月 未定
野老輩の歴史を楽しむ会(戸田チ子 2995-0133) 12月5日(木) 渡辺先生を囲む座談会② 新所沢公民館第2学習室 15:00～17:00 12月19日(木) 定例総会 中央公民館学習室5号 10:00～12:00 終了後昼食会(忘年会)	所沢の自然と農業(清水仁一 2944-8835) 12/12(木) 定例会&新加入者歓迎会&忘年会 12/15(日) くぬぎ山の手入れ(自然再生協議会主催) 1/27(月) とろろ産食PJとの交流会&落ち葉掃き 1/日程調整中 陽子ファーム、中田農園落ち葉掃き
懐かしの映画・鑑賞会(二上拓夫 080-1250-6151) 12月10日(火) 10:00～13:00 寿町・「ふらっと」 ■「忠臣蔵 四十七人の刺客」(1994年) 高倉 健 サークル活動報告会・上映会 昼食会 1月28日(火) リクエスト作品 西新井町公民館	ドラマティック・カンパニー(小坂英子 2995-1495) 12月7日(土)、21日(土) 10:00～正午 21日活動後は忘年会 『ヘンリー六世』を読み進めるとともに、実際に朗読を行います。会場:新所沢東公民館
北欧の会(樋口俊夫 090-6483-7993) 1月25日(土) 第45回例会 13:20 2014年活動方針及び今年の計画他 新所沢東公民館	傍聴席(高垣輝雄 2926-7164) 12月16日(月) 定例会、14:00～新所沢東公民館 藤田博司先生の講話: 政治や外交の情勢は日々変わります。先生に注目点をご指摘頂き、皆さんと意見交換の形で学びます。見てきた北朝鮮のお話も伺います。
歴史散策クラブ(大河原功 2943-2004) 12月10日(火) 歴史散策クラブ総会&忘年会、 総会・場所及び時間:新所沢東公民館 15:00～ 忘年会・場所及び時間:徳樹庵(所沢) 17:30～ 1月7日(火) 東海七福神巡り(詳細別途)	民話の会(仲山富夫 2948-9255) 12月20日(金) 10:00～ とろろ荘 25年度活動振り返り、26年度計画作成、昼食忘年会 1月24日(金) 11:00～ 中央公民館 民話朗読会、新年昼食会
	歴史を楽しむ野老会(居田治 2903-8400) 12月20日(金) 雑司ヶ谷界隈を歩く、納会 1月24日(金) 日本橋七福神めぐり 2月21日(金) 等々力溪谷とその周辺を歩く (野毛大塚古墳、善養寺の大カヤ、九品仏)

むさし野俳句会（二十五年十一月）



漣舟の日さしも揺すり紙を漉く
 紙漉きの奥の大釜大柄杓
 一気には出来ぬ手捌き紙漉けり
 冬紅葉降りつむ武蔵嵐山
 五代目の腰で漉き出す小川和紙
 漣舟に腰を預けて紙漉女
 紙漉きに漣音絶えざる小川かな
 伝統の紙漉く若き手がしなる
 工房を継ぎて五代目紙を漉く
 紙漉女紙田積み上ぐ手際かな
 歓声の小春の庭や和紙の里
 腰揺らし小さき波立て紙を漉く
 百代より和紙のさととや柿熟るる
 紙漉女手つき腰つき調子よし
 十年余歴持つ若き紙漉女
 さよ しぐれ おぼしま
 小夜時雨 欄のなき村の橋
 海坂の稲豊かなり古希の旅
 旧りし家の門に盛り塩霜の朝
 芭蕉忌や人それぞれに愛誦句
 芭蕉忌やビル立ち並ぶ千住の地
 鈴木すぐる
 鈴木 征子
 中村 直子
 橋本 佑子
 平栗 彰子
 荒幡千鶴子
 粕谷のぼる
 小林 貞夫
 小林 典子
 佐藤 八郎
 白神 恵子
 高梨 千代
 高橋二加子
 高光 泉
 中嶋 弘子
 飯泉 陽子
 井出 昇
 海老澤愛之助
 河瀬 俊彦
 利根川啓一

第7期広報部 新編集委員紹介

第7期新編集スタッフから一言、広場、HPを面白くて為になるメディアに育てます。ご協力よろしく！



一薄井会長を囲んで一

池田新八郎（編集長） 新聞、雑誌、HPは人であるから、器の良い、悪いは編集部を見ればよくわかると言われる。誠意を籠めて良いものを造る。良いが上にさらに良くするという事をモットーに編集に当たりたい。

岡田俊吾（HP担当） いただいた原稿から、その方々が積み重ねた豊かな知識や、特異な経験・技能に圧倒され魅了され、また意外性を発見することが出来るのは編集委員の特権でしょうか。投稿者のみなさまの気持ちを忠実に確実に紙面に伝えます。

鴨田孝司（PC編集担当） レイアウト、紙面づくりにあたって留意すること、それは如何に読者を引き付けるかにあるのではないか。そのためには原稿をよく読んで、内容が的確に表現されているところを探し、見出しの付与が大切だと思うのだが。

仲山富夫（企画担当） 編集委員として微力ながら努めさせていただきます。性格はいくぶん控えめです。「血液型はA型ですか？」と問われ、「そうです！」と答えてしまう私はO型です。よろしくお願いいたします。

長岡慶一（写真担当） 千葉で生まれ東京と札幌で過ごし、25年前から所沢。好きなのは醤油ラーメン、嫌いなのはアルコールと蛇。血液型はO、性格は飽きっぽい。少数でもいい、読んで為になったと言われる編集委員になりたい。

岡本詔一郎（企画担当） ほやほやの編集委員です。先日、葵の会の能の鑑賞会の帰り、池田さん、島川さん、中さんと一杯！ところざわ倶楽部の有り方に花が咲き、池田さんに編集委員を勧められ…よろしくお願いいたします。

広沢正巳（企画担当） この度編集委員を仰せつかりました。編集の能力も無いまったくのド素人ですが、先輩諸氏の指導を受けながら大勢の皆さんに親しまれ、次号が待ち遠しくなるような「広場」やHPの編集をしたいと思っています。

八木雅子（印刷・発送担当） 最後に一番大変な部会に来てしまった…。文章は手紙までの私ですが、誠意のみで皆さんについて行きます。性格はA型なのに、「いいかげん」を好みます。広報部会楽しみたいと思います。

島川謙二（企画担当） 品位ある紙面のために校正をしっかりやり楽しい原稿を書きたいです。ジョークも。立川談志、柳家権太楼が好き。B型の気分屋。「官兵衛」愛飲中。ハラショー（＃＾．＃）

薄井文子（ところざわ倶楽部会長） 昨年から役目柄編集会議に参加しています。予想以上に「モノづくり」の楽しさを味わっています。アイディアが飛び交う白熱の会議は、これぞ「ところざわ倶楽部」です。たくさんさんの投稿をお待ちしています。